

# 第54回 俳句を楽しむ会 「かわせみ会」 会報

1 開催日 2022年12月22日 13:00~(15:00) 第4木曜日  
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

2 参加人数 ・男性7名(内1名投句)・女性2名 計9名

3 今回の季語 十二月の季語全般 (季語重なりがないこと!)

4 選句の結果 \* 下線を表した句は、参加者本人の特選句!



・母の歳越えて冬至の長湯かな  
・川涸るる中洲の草のなびきぐせ  
・淋しさがただよう田舎の残り柿  
・古郷の父母思いつつ日向ぼこ  
・街路樹の暮れて聖樹となりにつけり  
・発表会花束抱え爺サンタ  
・師走まで元気で来たと妻とハグ

・大掃除写真の母に見つめられ④  
・冬日濃し樟の大樹の粗き肌  
・年かさね喪中のはがきのふえる冬  
・ひとり身の人恋しかり年の暮  
・背伸びして至福の朝や息白し  
・病む妻の先を思わばなまり空  
・どか雪のテレビ見ながら熱いお茶  
・ポールイン天歓声の冬日本  
・暗がりに探す鍵穴十二月

5 講評・添削 披講: 東さん

1) 語彙・表現良い句、見直すべき句

・冬日濃し樟の大樹の粗き肌  
;樟の表皮を表現が良い!

・クリスマス街のホップや一人酒  
ヒップホップ

・鍋奉行仕切り爆食ひ二刀流

・川涸るる中洲の草のなびきぐせ ⇔ “ナビキグセ”の表現が良い!  
;大水の後に見た情景 ↔ ;冬枯れの草が川の流れになびくさま  
作者の意図

・年の瀬や訃報ラッシュは黒はがき  
同一内容を表現(ダブリ!)

・ポールIn(イン)大歓声の冬日本  
・ワールドカップ(スペイン戦)ビデオ(1mm)の判定勝利!

4) 季語無・当該季外れ?!・季語重なり! + 季語色々!

・濃紺の水面に浮かぶ満月や  
\*九月の季語

・マスクして散歩急ぎで息熱き  
\*\*季語

・逝く年の思い巡らす露天風呂  
\*\*季語

## 選外句

・盆栽の蕾膨らむ冬の朝  
・濃紺の水面に浮かぶ満月や  
・クリスマス街のホップや一人酒  
・名知らぬ樹残りし枝に冬時雨  
・鍋奉行仕切り爆食ひ二刀流  
・マスクして散歩急ぎで息熱き  
・年の瀬や訃報ラッシュは黒はがき  
・逝く年の思い巡らす露天風呂  
・雪かきのニュースに憶汗冷  
・冬ざれや鎖で閉ざす屋台をり  
・寒風に首をちちめて小走り

2) 三段切り!

3) 変調!

5) 助詞の使い方

6) 字余り・字足らず

・発表会花束抱え爺サンタ  
\*6文字(ハッピーウカイ)

上五はOK!

6 次回(#55)開催日 2023年 1月 26日 13:00~(15:00) 第4木曜日

兼題: 一月の季語全般

歳時記を参考に!

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!

注2) ”五七五”の17音(文字)を満足すること!

大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ